



地域の絆を育む 矢作神社山車の曳行

だし
えい
こう

矢作町の山車は豪華絢爛!! (2016年矢作神社にて撮影)

- ① 矢作二区祭礼山車保存会
- ② 矢作三区山車保存会

【連絡先】

- ① 垣内文男さん (0564) 32-8101
- ② 金森誠也さん 090-2180-3803

【活動概要】

- ・矢作神社例大祭にあわせ、隔年10月第1土曜日に矢作町内で山車曳きを実施。
- ・山車の維持管理、祭礼時の飾りつけや曳行および太鼓・笛・三味線などお囃子の技法伝承

☀️ 活動のポイント

- ・若手メンバーの意見を取り入れ、参加のハードルを下げる工夫。
- ・文化の継承という共同作業の機会を通じて、世代を超えた地域の絆が育まれています。

矢作町には、繊細かつ荘厳な彫刻が見事な2階建ての山車が2輛あることをご存知でしょうか？ 矢作神社例大祭で展示及び曳行される山車は、いずれも岡崎市の有形民俗文化財に指定されています。

現在、これらの山車は、矢作二区祭礼山車保存会と矢作三区山車保存会が中心となって維持管理されています。メンバーの高齢化や、山車曳行やメンテナンスの技術継承の担い手不足といった課題に対して、気軽に参加できるよう、若いメンバーの提案を取り入れて法被に代わるお揃いのTシャツをつくったり、曳行の技法やお囃子の次世代への継承に力を注いでいます。

近所の人に誘われて保存会に入った若手メンバーのひとり・宮崎さんは、「煌びやかで迫力のある山車に初めて出会ったときの感動が忘れられず、後世に残したいと思い加入した。大勢の子どもたちに山車を見て触れて、自分の住む地区に素晴らしい宝があることを誇りに思ってもらいたい」と力を込めて語ります。現在は息子さんも一緒にPRのためのグッズ作りなど、新しいことにも挑戦しています。保存会の活動を通して、地域との繋がりや世代を超えた仲間が増えたそうです。

山車の飾りつけや曳行など、江戸時代から続く伝統文化の継承には、多くの人の手が必要です。だからこそ、世代を超えて力を合わせ、地域の絆が育まれる貴重な機会となっています。そんな山車文化の継承に取り組む方々の姿に触れられるのも、お祭りの魅力と言えるでしょう。



市民活動センター ピックアップ情報

市民活動やボランティア活動に耳寄りな情報をお届けします。

① はじめてみよう！ボランティア活動

ボランティアに関心や興味があっても、「なかなか一歩が踏み出せない」「始め方がわからない」と考えてしまう方はたくさんいらっしゃると思います。日々の出来事や見聞きするニュースの中で、「何かしたいと感じること」、「ゴミを拾う」、「困っている人に声をかける」、それはもうボランティア活動の一歩です。身近な出来事に少しずつふれ合うことで広がる世界があります。今回はそんなボランティア活動についてお伝えします。

ボランティア活動は…

- ①自ら進んで行動する(自発性)⇒自分自身の「やってみよう」の気持ちを大事にする活動です。
- ②ともに支え合い、学び合う(社会性)⇒多くの人びとと力を合わせて問題解決に向け活動します。
- ③見返りを求めない(無償性)⇒活動目的の達成・発見・感動など精神的な報酬を得ることができます。
- ④よりよい社会をつくる(創造性)⇒自由な発想や工夫で問題解決のための仕組みを創ることにつながります。

ボランティア活動を続けるコツ

- ①興味や関心のある活動から始めてみよう!
- ②無理のない範囲で参加しよう!
- ③約束・ルールは必ず守ろう!
- ④相手や関係者の立場を尊重しよう!
- ⑤ボランティア保険に加入しよう!

(保険の詳細は岡崎市社会福祉協議会ボランティアセンターへ TEL 0564-47-7955)



里山保全活動の風景



子ども食堂調理風景

② ボランティアを探してみよう

- ・まちびとバンク情報誌(毎週火曜日更新)----- 市民活動センター/交流センター/公共施設等で配架
- ・おかざき市民活動情報ひろばHPのボランティア情報 --- HP内〔♥ボランティア募集〕にて検索
- ・岡崎市地域交流センターのホームページ----- まちびとバンクボランティア情報を掲載

※市民活動センター及び地域交流センターでは、「ボランティアマッチング」のお手伝いをしています。

ボランティアに関するご相談・お問い合わせにつきましては各センターへお気軽にお声かけください。

【申込・お問合せ先】市民活動センター、地域交流センター(窓口/電話) ※電話番号は4面に掲載

現在募集しているボランティアの一例(本が好きな方向け)

『書架整理』

図書館の本棚の本を整理するボランティアです。
自分のペースで取り組みます(曜日/時間は自由)

『図書館リサイクル本バザー』

図書館リサイクル本販売のボランティアです。
※収益は図書館に寄贈(拡大活字本などの購入)





地域交流センター ピックアップ情報

各地域交流センターの
お知らせや地域情報を
ご紹介します。

南 よりなん 「市民活動いちから講座」を開催しました

地域交流センター・りぶら市民活動センターでは、市民活動サポート研修を開催しています。よりなんでは、市民活動入門編として「①はじめてみよう市民活動」「②団体運営の勘どころ」を開催しました。

市民活動団体を目指す方から実績のある方も参加し、事例紹介や活動の見える化を行い、活動目的を明確にして今後の活動につなげるワークショップを行いました。さらに団体運営に関する悩みに寄り添い課題解決に向けた意見交換を行いました。

参加者からは、「団体同士のつながりができて良かった」「活動継続のヒントになった」などのご意見をいただき、市民活動の活性化の一助となりました。市民活動に関する相談は、お近くの地域交流センター・りぶら市民活動センターへお越しください。一緒に考え解決方法をご提案します。



▲活動の課題解決について意見交換

六ツ美 悠紀の里 お菓子でつなぐ地域と福祉【NPO法人Face】

悠紀の里の窓口の一角では、1袋100円のお菓子を販売しています。種類豊富でおいしいと好評のこのお菓子を作っているのは、就労継続支援B型の施設を運営するNPO法人Faceです。同法人は、障がい者およびその家族に対して、社会福祉に関する事業を行い、障がい者の就労支援や自立、社会参加の増進を目的としています。具体的には、シフォンケーキ・パウンドケーキ・パン・クッキーなどの食品やガーゼマスク・タオル・アクセサリーなどの雑貨を作り、地元企業や学校、地域の行事などで定期的に販売しています。

当センターでは、地域の人に団体の活動を知ってもらい、団体と地域をむすぶ窓口として販売スペースを提供しています。



▲NPO法人Faceの皆さん

▶種類豊富なお菓子
(なごみでも販売中)

東 むらさきかん SDGs研修を開催しました

市民活動サポート研修「SDGs基礎・基本/応用編」を7月に2回に渡り開催しました。基礎・基本編ではSDGsの17の目標について詳しく学んだ後、自団体の活動を分析してSDGsのゴールに当てはめるグループワークを行い発表しました。応用編では、光ヶ丘女子高等学校の生徒が講師となり、グループワークなどを行いました。当日は西三河音声認識文字研究会「こえもじ」に協力いただき、音声認識アプリ「UDトーク」を活用して話した内容を即時に文字に起こし、会場に表示しました。外国語も同時表記できるため聴覚障がい者だけでなく、日本語話者ではない方とのやり取りにも対応できます。「誰一人取り残さない」社会の実現を目指すSDGsのビジョンに合った、コミュニケーションの幅の広がりを実感できる研修会になりました。



▲グループワーク発表時のUDトーク画面



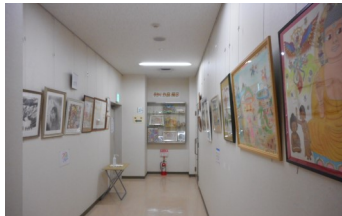
お知らせコーナー -Information & Event Schedule-



北 なごみん TEL 0564-66-8251 FAX 0564-45-1521

ギャラリー展示作品 募集中!

館内を華やかにしてくれる展示作品を募集しています。日頃の活動で作った作品や、取り組みを紹介するパネル等を展示でき、多くの来館者に見てもらえるスペースです。



▲ガラスケース(1F)、
ギャラリーストリート(1・3F)

団体や活動のPRに、ぜひ、ご活用ください。
★原則1か月間の展示となります。

西 やはぎかん TEL 0564-33-3665 FAX 0564-32-7771

防災交流会 ～助け合い・支え合いを考えよう～ 開催しました

市民活動団体や学生など16団体39名が参加し、災害の現場やボランティア活動について学びました。後半はそれぞれの普段の活動や災害時に「自分たちにできること」を紹介し、意見交換を行いました。各テーブルの司会やまとめ役は岡崎城西高等学校の生徒が担当し、多様な活動や世代を超えた方々が繋がる場となりました。



六ツ美 悠紀の里 TEL 0564-57-5050 FAX 0564-43-3350

「ゆきファミリーパーク」のご案内

～10/16おやこきねん日～



子育て中のパパ、ママ、そしておじいちゃん、おばあちゃんも、家族みんなで楽しめるイベントを開催します。今回はパパも楽しめる内容です!!いろいろな活動にふれ、家族みんなで素敵な「親子記念日」を作りましょう!

※一部、事前申込のプログラムがあります

日 時 | 2022年10月16日(日) 10:00～12:00
内 容 | ワークショップ・遊び体験・展示・販売など
参加費 | 無料(一部有料)

南 よりなん TEL 0564-59-3600 FAX 0564-54-3700

高齢者支援ネットワーク交流会を開催します

高齢者支援活動を行っている団体によるノウハウ共有のための事例紹介や市民活動団体・地域団体・事業者等のネットワーク作りのための交流会を開催します。詳細は、よりなんのホームページやチラシをご覧ください。

日 時 | 2022年11月9日(水) 10:00～12:00
内 容 | 高齢者支援を行っている団体の事例紹介
支援者同士の交流等
定 員 | 30名程度(事前申込:10/8から受付開始)

東 むらさきかん TEL 0564-66-3066 FAX 0564-48-1680

開館10周年記念イベント むらさきかんまつり2022

むらさきかんは今年、開館10周年となります。それを記念して『むらさきかんまつり2022』を開催します。9月1日から11日まではイベントにさががけて先行展示を開始しております。ぜひ、活躍の場、参画の機会発見にご来館ください!



日 時 | 2022年9月11日(日) (展示は9月1日～11日)
内 容 | 体験・作品や活動内容展示・販売
参加費 | 無料(一部有料)

りぶら 市民活動センター TEL 0564-23-3114 FAX 0564-23-3142

市民活動団体サポート研修 「プロボノ研修」

自身の専門性を活かして社会貢献活動をするボランティアを「プロボノ」と呼びます。この研修は、市内のプロボノ実践例を聞き、受け入れたい団体と交流できる貴重な機会。「家と職場以外の活躍の場」や「セカンドキャリア」を考えたい、そんな方におススメです。

日 時 | 2022年10月29日(土) 9:30～11:30
会 場 | 図書館交流プラザりぶら302会議室
内 容 | プロボノ実践例の講義・受入団体との交流会
定 員 | 20名程度(事前申込:9/8から受付開始)
参加費 | 無料

開館時間 9:00-21:00 休館日 地域交流センター:月曜日(祝日の場合は翌日休館)、12/29-1/3
市民活動センター:水曜日(祝日の場合は営業)、12/29-1/3

発行 地域交流センター指定管理者/市民活動センター受託者 特定非営利活動法人 岡崎まち育てセンター・LITA
〒444-0031 愛知県岡崎市梅園町字3丁目6-6 TEL 0564-23-2888 / FAX 0564-23-2898 / E-mail info@okazaki-lita.com

